

I. 審議事項

第1号議案 2021年度事業報告承認の件

2021年度事業報告 (総括)

2021年度は昨年度に続きコロナ感染拡大対応に苦慮しましたが、コロナ禍で多くの事を学んだ1年でした。

- ・4月9日開講
- ・4月26日～5月31日 緊急事態宣言による休校
- ・6月1日～6月27日 緊急事態宣言延長により休校
- ・6月28日～随時再開 年度制講座・特別短期講座・公開講座
- ・7月10日～キッズベンチャー 開講
- ・8月2日～8月31日 緊急事態宣言発出により再び休校
- ・～9月30日迄 緊急事態宣言延長
- ・10月1日～随時再開 年度制講座・特別短期講座・公開講座・キッズベンチャー
- ・1月27日～2月20日 まん延防止により午後の授業自粛

以上の状況を余儀なくされ、受講生の皆さまには大変なご不便を掛ける事となりました。

また、講師・クラスアドバイザーを始め各部関係各位の努力のお陰で、一部公開講座を除いて全講座を全うすることが出来たことは大きな成果でした。

募集関連では、今年度より取り組んだオンライン講座は、コロナ禍の影響を受けずに実施できた事は今後大阪北部のみならず広範囲に知名度を上げる足がかりとなりました。

年度制講座においてはコロナ禍で応募者数が減り、特別短期講座や探訪系(校外)の講座に集中しましたが、受講者総数は前年度とほぼ変わりはありませんでした。

事業部公開講座はコロナ禍で募集活動が難しく定員未達の講座もありました。

収益面におきましては期初の活動計画予算書では厳しい一年のスタートが予想されていましたが、コロナ禍で全員一丸となって経費節減に取り組んだお陰で来期の地域貢献事業につなげる余剰金の確保が出来ました。

地域事業部門では、当カレッジの理念でもある子どもの健全育成事業(キッズベンチャー)が、シニアと孫世代の子ども達との交流で、少子高齢化社会の現代において、いかに大事かを学びました。また、地元商店街の協力を得て地域とのつながりもでき、キッズベンチャー事業は成功裏に終わりました。

次年度以降継続的に多世代交流・地域貢献事業として他団体との協働事業の基盤が出来ました。

新たな事業を実施するに当たり多くの人に関わることで人材発掘・育成の原動力となり来期以降につなげていきます。

認定NPO法人として寄付金活動がコロナ禍の中で行動自粛により目標達成に至りませんでした。

念願の新たな教室確保は、事務所近くの「NPO法人つながるいのち」所有の北大阪生涯学習ホ

ールを借用出来ることになり、併せて同団体と協働事業のパートナーとして運営協議体を構築し、子ども健全育成事業に取り組むための体制づくりが出来ました。

中期計画において新たに学識経験者に参画頂き、3年先を見据えた目標値を設定し、達成に向けた取り組みを検討、2022年度に最終纏めの報告をさせていただきます。

I T情報部関連では、ホームページをリニューアルし、迅速な更新によりコロナ禍でも的確に情報発信（大阪府からのコロナ対策の依頼等）することが出来ました。

設立10周年記念事業はコロナ禍の中で多数が集まる催しには自粛制限もあり2021年度は断念し、2022年第10期目に併せて10周年事業を開催します。

以上